第24回市民科学研究会

SDGsを市民科学で活かす

SDGs(世界を変えるための17の目標)で掲げられている世界共通の課題は、複合的な原因によって生じており、その解決のためには複数の解決策が相互作用しながら問題に対応できる、新たな「多くの人と組織がつながるソーシャル・プロジェクト」が求められています。市民科学は、そのためのプロジェクトの一つであり、その多くの市民と組織の連携は、SDGsの課題解決にも活かせる高いポテンシャルがあります。今回はSDGsの理論と実践の第一人者の佐藤教授を講師にお迎えし、ディスカッションでは、市民科学とSDGsのシナジー効果による課題解決について皆さんの経験、悩み、アイデア、夢を語っていただき、共有する予定です。

2021 11 / 20 土曜日 13:00〜14:50

オンライン開催（ZOOM）

生物多様性アカデミー会員 / 非会員 / 学生：無料

13:00 開催の挨拶

小堀洋美（生物多様性アカデミー代表，東京都市大学特別教授）

13:05 生物多様性と市民科学の最新情報—SDGsに向けて

小堀洋美

13:30 講演「これからの市民科学 —国連ESDの10年の経験を活かしSDGsの本質に対応する」

佐藤真久（東京都市大学環境学部教授）

14:30 ディスカッション（参加者参加）

市民科学をSDGsに活かすには

14:50 閉会

参加登録

参加をご希望の方は、右のQRコードにある登録フォームより参加登録をしてください。後日ZOOMリンクをお送りします。

問い合わせ E-mail：info[at]bda.or.jp [at]には@を入れてください

主催 （一社）生物多様性アカデミー BiodiversityAcademy（BDA）

東京都市大学環境学部 市民科学プロジェクト室

デザイン：岸本慧大

●講演者紹介●

佐藤真久氏
東京都市大学環境学部教授

略歴
筑波大学第二学群生物学類卒業，同大学院修士課程環境科学研究科修了．
英国国立サルフォード大学にてPh.D取得(2002年)．
地球環境戦略研究機関(IGES)の第一・二期戦略研究プロジェクト研究員，ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)の国際教育協力シニア・プログラム・スペシャリストを経て，現職．
現在，国連大学サステイナビリティ高等研究所客員教授，ESD円卓会議委員，UNESCO ESDグローバルアクションプログラム(GAP)共同議長，IGESシニア・フェロー，JICA技術専門員(環境教育)，ESDコーディネーター(文部科学省事業)，NPO法人ETIC.(社会起業家のためのインキュベーション・プラットフォーム)理事などを務める．国際的な環境・教育協力のほか，協働ガバナンス，社会的学習，中間支援機能などの地域マネジメント，組織論，学習・教育論の連関に関する研究を進めている．

主な著書
『ソーシャル・プロジェクトを成功に導く12ステップ』(共著)，『SDGs時代のパートナーシップ：成熟したシェア社会における力を持ち寄る協働へ』(編者．著者)など多数．